



みやたん かわらばん

2025年1月発行
No. 9号

IWATE Prefectural University Miyako Junior College Old Style Newspaper



三陸を知る新しい科目がスタートします

～三陸ジオパーク推進協議会と連携協定を締結しました～



令和7年1月7日、宮古短期大学部は三陸ジオパーク推進協議会（会長：山本正徳宮古市長）と連携協定を締結しました。この協定は、三陸地域の活性化や防災力向上を目的とし、教育と人材育成を通じて連携を進める内容です。

宮古短期大学部で行われた締結式には、沿岸市町村の首長や大学関係者が出席し、山本会長と鈴木厚人学長が協定書に署名しました。

具体的な取り組みとして、宮古短期大学部は新年度から、ジオ（地球・大地）をテーマに自然と人との関わりを学び、復興・防災や持続可能な地域づくりを探索する新科目「総合三陸学」を創設します。

この科目では、三陸地域に精通し活躍する講師陣が授業を担当し、各地でのフィールドワークも実施されます。また、授業は一般公開され、生徒や地域の方々も学びに参加できる仕組みとなっています。



総合三陸学について、鈴木学長は「日本全国でも例のないオンリーワンのカリキュラムを目指している。若い人たちが三陸のさまざまな課題に挑戦できる場を作りたい」と語り、さらに「三陸地域で学ぶことで、学生が地域に深く関わり、興味や関心を持ちながら、自ら地域に貢献する思いを育てほしい。授業を通じて学生がどのように成長するかが楽しみだ」と期待を述べました。

三陸の豊かな自然と文化を学びながら、新たな発見と挑戦の場に飛び込んでみませんか？このカリキュラムでは、地域の魅力や課題を深く理解し、それぞれの立場で未来にどう貢献できるかを考える貴重な機会が得られます。

宮古短期大学部と一緒に学び、新しい未来を切り開きましょう！



教員コラム

宮古短期大学部 准教授 三村 敬之



愛猫(ラサ)

皆さん、こんにちは。宮古短期大学部で基盤教育科目の英語科目を担当しております三村敬之(ミムラ タカユキ)と申します。宮古短大に来て14年程となります。

新年が明け、2025年を迎えましたが、皆さんはどんな新年の誓いを立てたでしょうか？新年の誓いは、自分自身にする約束であり、それにより自分の人生をより前向きに変化させていこうとするものです。勉強や運動に関するものなど様々ありますが、実現可能な目標を掲げ、小さくて予測可能な目標を設けることが成功すると言われています。例えば、ただ「英語を頑張る」、「運動をする」という目標を立てるよりも、「一日5つ単語を覚える」、「毎月500g減量する」といった目標を立てる方が成功へと繋がると考えられます。

サークル紹介

数学・プログラミング研究会



数学・プログラミング研究会は、4年制編入学を目指す人が集まり、勉強やボランティアを通して地域との関わりを大切にしているサークルです。

今年度は、地域創生センター(うみまちひろば)の「うみまち塾」ボランティアに参加し、夏休み中の小学生に自習のサポートや見守り等の活動を行いました。編入学では、編入志望のサークルメンバー同士で協力し合い、試験に合格することができました。

今後も色々な活動をしていきたいと思っておりますので、数学プログラミング研究会をよろしくお願いいたします。 代表(鈴)

図書館だより

企画展示 2月の特集

宮古市立図書館と同時開催しています

テーマ「ゆったりほっこりお湯を満喫」

2月の図書館開館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

開館時間 9:00～18:00
通常 休館

蔵書点検のため、2/14～24まで休館します！



MLA(宮古短期大学部ライブラリー・アテンダント)の1年生が、図書館の窓ガラスにクレヨンアートを制作しました。ぜひ、間近でご覧ください！

タイトル『学びの飛躍』

本を手にとることで様々な知識が身につく、想像力が広がる様子をイメージして作成しました。本から色々なものが飛び出す姿は、四季を問わずに楽しめる作品です。

制作の様子はこちら

ArchTV～地域に未来に多様なアーチを～
#41「イラストで地域を彩る学生」

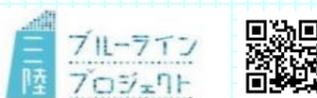


2月の行事予定

- 1/27(月)～2/5(水)
令和7年度一般・外国人留学生選抜試験願書受付期間
詳細はこちら
- 2/4(火)～3/31(月)
春季休業期間
- 2/17(月)
一般・外国人留学生選抜試験
- 2/27(木)
一般・外国人留学生選抜試験合格発表

地域情報 タイルアート

うみとり公園前 宮古市新川町2-1
(旧市役所跡地)



2024年夏の暑い日に、東日本大震災の津波が乗り越えた宮古市新町の防潮堤で何やら作業をしている方たちがありました。しばらくすると、カラフルなタイルアートが出現しました。2022年に大船渡市からスタートしたこのプロジェクトは、未来の子供たちに震災の記憶を語り継ぐ大切な役割を担う、「三陸ブルーラインプロジェクト」です。うみとり公園前の作品には、たくさんの市民の方々制作に携わり、2024年9月に完成しました！300mに渡る作品は、2025年8月末まで展示されています。(の)

【プロジェクトに関するお問合せ先】
〒022-0003
大船渡市盛町字木町6-4
一般社団法人三陸まちづくりART
TEL 050-5806-8896
FAX 0192-47-5125

